

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2014年9月18日～9月24日)

平成 26 年(2014 年)9 月 26 日

H	E	A	D	L	I	N	E	S
<p>政治</p> <p>コパチ内閣が発足 下院, シコルスキ前外相を下院議長に選出 コパチ首相, バイデン米副大統領と電話会談 コパチ首相, メルケル独首相と電話会談</p>								<p>【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！</p> <p>問合せ先 大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係</p>
<p>経済</p> <p>EBRDが経済成長を上方修正 ワルシャワ証券取引所がウィーン証券取引所との提携を断念 8月の消費は1.7%増 8月の新規受注は大幅に減少 8月の失業率は11.8% 8月の新車登録台数は前年同月比4.9%増 エネルガ社がポーランド最大のソーラーパークを建設 コンパニア・ヴェングロヴァ社は年金改革措置を決定 経団連ヨーロッパ地域委員会ミッションがポーランドを訪問</p>								
<p>大使館からのお知らせ</p> <p>教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分) 大使館広報文化センターの開館時間について 東日本大震災義捐金受付について 文化行事・大使館関連行事</p>								
<p>在ポーランド日本国大使館 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696 5000 http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm</p>								

政治	
政	内

コパチ内閣が発足【22日】

22日、大統領官邸にてコパチ新内閣の任命・宣誓式が実施され、コモロフスキ大統領が19日にコパチ新首相が発表した全閣僚を任命し、正式にコパチ内閣が発足した。コパチ新内閣においては、トウスク政権の過半数以上の閣僚が再任されたが、新任閣僚として、グラバルチュク下院副議長が法相に、ステイナ元副首相が外相に、ハリツキ下院議員が行政・デジタル化相に、ピオトロフスカ下院議員が内務相に、ヴァシヤク元ポーランド国鉄(PKP)社長がインフラ開発相に新たに任命された(全閣僚の横顔については大使館HPの政治情報ページにある「コパチ内閣閣僚の横顔」をご参照ください)。コパチ首相は、任命・宣誓式において、新内閣は職務に熱心に取り組む良い内閣となる、自分の首相としての目的はポ

ーランドの各家庭の安全及び安定を確保することである旨述べた。

下院、シコルスキ前外相を下院議長に選出【24日】

24日、下院は、コパチ前下院議長の首相転出を受け、新下院議長の選出に関する審議・投票を行い、連立与党・市民プラットフォーム(PO)及び農民党(PSL)の統一候補であるシコルスキ前外相が賛成233票、反対143票、棄権62票で下院議長に選出された。シコルスキ新下院議長は、選出への感謝の意を述べた上で、今後は言葉ではなく活動によって多くの信頼が得られるよう努力していく旨述べた。また下院は同日、グラバルチュク前下院副議長の法務大臣転出を受け、新下院副議長にラジシェフスカ下院議員を選出した。

外 政	
-----	--

コパチ首相、バイデン米副大統領と電話会談【22日】

22日、コパチ首相は、バイデン米副大統領と電話会談し、二国間関係及び地域の安全保障につき意見交換した。バイデン副大統領は、コパチ首相の就任への祝意を表した上で、米国のNATOへの関与及び中・東欧地域におけるプレゼンスを確認した。

コパチ首相、メルケル独首相と電話会談【23日】

23日、コパチ首相は、メルケル独首相と電話会談を行い、欧州政策及び地域の安全保障における両国の緊密な協力につき意見交換した。メルケル独首相は、コパチ首相の就任への祝意を表した上で、ポーランド・独関係の戦略的な意義を強調した。

経 済	
-----	--

経済・財政政策	
---------	--

EBRDが経済成長を上方修正【18日】

欧州復興開発銀行(EBRD)は、ポーランドのGDP成長率予測を5月の時点では2014年、2015年ともに2.8%としていたところ、最新の報告においてそれぞれ3.0%及び3.3%に上昇修正した。EBRDはロシアの禁輸措置の影響は軽微であるとしており、中東欧地域における2014年のGDP成長率も2.2%から2.5%に上方修正している。

携を断念【23日】

ワルシャワ証券取引所は、以前から合併統合等の可能性を模索していたウィーン証券取引所との提携を断念したと発表した。個別的な協力は今後も排除してないとしており、今次決定については財務省も全面的に支持している。ワルシャワ証券取引所は10月末に長期成長戦略を発表する予定で、国際的地位を確立した時点で再度、他取引所との提携検討を行う可能性はあるとしている。

ワルシャワ証券取引所がウィーン証券取引所との提

マクロ経済動向・統計	
------------	--

8月の消費は1.7%増【23日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の小売販売は、前年同月比で7月の同2.1%より増加の割合は減少したものの1.7%増となり、実質ベースでは同2.8%増。前月比では7月の同4.7増から1.1%減に減少している。分野別では、特に衣料・靴の販売が伸び、自動車の販売が減少している。

た6.9%減、前月比でも7月の同6.4%増から減少した17.7%減となっている。新規輸出受注も、前年同月比で7月の同12.5%増から10.6%減に、前月比でも同様に同9.2%から23.4%に大きく減少している。

8月の新規受注は大幅に減少【23日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の新規受注は、前年同月比で7月の同0.7%増から大幅に減少し

8月の失業率は11.8%【23日】

中央統計局(GUS)によれば、8月の失業率は引き続き7月の11.8%より僅かに改善された11.7%となっている。但し、地域格差は広がっており、ヴィエルコポルスキエ県が8.1%、シロンスキエ県

が9.9%と低くなっているのに対し、ヴァルミンスコ・マズルスキエ県は18.4%、クヤフスコ・ポモルスキエ県は15.8%と依然として高くなっている。8月末の登録失業者数は前年同期より11%減少した1,853,000人で、新規求人は7月の96,500人より

減少したものの、前年同月の77,200人より増加した94,100人。また、238の企業・団体が近い将来、公共部門3,700人を含む18,600人を解雇予定と発表しており、前年同期の32,200人より大幅に減少している。

ポーランド産業動向

8月の新車登録台数は前年同月比4.9%増【18日】

欧州自動車工業界(ACEA)の発表によれば、ポーランドの8月の新車登録台数は20,003台と

なり、前年同月比4.9%の増加となった(EU全体では、同2.1%増)。2014年当初からの累計では、前年同月比15.7%増の221,447台となっている。

エネルギー・環境

エネルガ社がポーランド最大のソーラーパークを建設【23日】

エネルガ社は、1.64MWのソーラーパーク建設完了を発表した。同施設は、グダンスクに建設されており、6,292枚の太陽光パネル(表面積でのべ25,000平方メートル)を使用しており、720世帯の電力をまかなえるという。

コンパニア・ヴェングロヴァ社の経営層は、同社の年金受給者及び退職者に石炭を支給する制度を2015年1月より廃止する提案を採択した。現在の厳しい財務状況において、特権事項の廃止は倒産の危機を回避する手段の一つであると述べている。同社広報部門は今回の措置を厳しいが必要な決定であると述べている。労働組合は今回の決定に反対しており、KW社の状況改善に良い影響を与えないとしている。また、事前に相談もなく決定されたことが前例のない事態を招いたとも述べている。

コンパニア・ヴェングロヴァ社は年金改革措置を決定【23日】

その他

経団連ヨーロッパ地域委員会ミッションがポーランドを訪問【22日、23日】

9月22、24日、経団連ヨーロッパ地域委員会ミッション(団長:佐藤義雄同委員会共同委員長、住友生命保険会長)がポーランドを訪問し、ピエホチ

ンスキ副首相兼経済相、シュチュレク財務相、ソコウオフスキ大統領府次官及びポフニアシュ・ポーランド民間経営者連盟会長とそれぞれ会談し、両国の経済状況や両国間の経済交流の拡大に向けた取り組み等につき意見交換を行った。

大使館からのお知らせ

教科書配布開始のお知らせ(平成26年度前期分)

現在、当館ホームページ上(<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/documents/kyoukasho26.pdf>)にて、平成26年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

大使館広報文化センターの開館時間について

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成27年3月31日(火)までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin_j.htm

文化行事・大使館関連行事

【実施中】日本一美しい庭園写真展【9月3日(水)～9月30日(土)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミーの植物園主催による『日本一美しい庭園写真展』が開催されます。スタニスワフ・ロシコフスキ氏撮影による日本庭園の写真が展示されます。

開催場所: ワルシャワ, ポフシン, ul. Prawdziwka 2

詳細: http://www.ogrod-powsin.pl/index_a.html

【実施中】書道展「古代中国文字」及び「日本文字の軌跡」【9月24日(水)～10月2日(木)】

日本大使館広報文化センターにて、9月24日から10月2日まで長敦子氏による書道作品が展示されます。

開催場所: ワルシャワ, 在ポーランド日本大使館広報文化センター, Al. Ujazdowskie 51

【予定】創造的交流ワークショップ「知識と理解の橋」【9月27日(土)】

ワルシャワにて、「日の出」基金主催による『創造的交流ワークショップ「知識と理解の橋」』が開催されます。日本文化と日本武道を通じた障害児との交流が予定されています。

開催場所: Dojo SOTO, ul. Karolkowa 28

詳細: <http://fundacjawschodslonca.pl/twi2014-start.html>

【予定】第4回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「ガリツィア杯」【9月27日(土)】

レジャイスク市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『第4回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「ガリツィア杯」』が開催されます。

開催場所: レジャイスク市, Hala ZSL im. B. Chrobrego, ul. M.C. Sklodowskiej 6

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl>

【予定】水曜映画上映会「ロボコン」【10月1日(水)17:30～】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「ロボコン」が開催されます。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@emb-japan.pl,

住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】歴史家入江昭氏による講演会【10月10日(金)16:00～】

国際交流基金及びポーランド科学アカデミー主催にて、ハーバード大学名誉教授・歴史家入江昭氏による講演会「A Historian Looks at the Contemporary World」が開催されます。講演は英語で行われます。入場無料。

開催場所: ポーランド科学アカデミー the Staszic Palace, Lustrzana ホール

住所: ul. Nowy Świat 72, Warszawa

詳細: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland#!/events/524661744345214/>

【予定】ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014 【10月3日(金)～12日(日)】

ヴロツワフ市にて、ISCM World Music Days 2014 主催による『ワールド・ミュージック・デイズ ヴロツワフ 2014』が開催されます。作曲家の板津昇龍氏、朴守賢氏、蒲池愛氏、徳永崇氏等の演奏が予定されています。

開催場所: <http://worldmusicdays2014.pl/program/miejsca/?lang=en>

詳細: <http://worldmusicdays2014.pl/?lang=en>

【予定】花崎杜季女地唄舞公演【10月7日(火)】

ワルシャワにて、ヴィラヌフ宮殿博物館主催による日本文化紹介事業「日本の10月」のプログラムの一環で『花崎杜季女地唄舞公演』が開催されます。

開催場所: ワルシャワ, ヴィラヌフ宮殿博物館, ul. Stanisława Kostki Potockiego 10/16

詳細: http://www.wilanow-palac.pl/japonski_pazdziernik_w_palacu_w_wilanowie.html

【予定】ブロッコリー消費学会【10月7日(火)～8日(水)】

セロツク市にて、サカタのタネ主催による『ブロッコリー消費学会』が開催されます。ブロッコリーのプロモーションをテーマとした会議が予定されています。

開催場所: セロツク, Hotel NARVIL Conference & Spa, ul. Czesława Miłosa 14A

詳細: <http://broccoli-conference.com/en/>

【予定】ポーランド松涛館空手選手権【10月11日(土)】

スタルガルト・シュチェチンスキ市にて、スタルガルト空手協会「SHOBU-KAN」主催による『ポーランド松涛館空手選手権』が開催されます。

開催場所: スタルガルト・シュチェチンスキ市, Hala Sportowa OSiR ul. Pierwszej Brygady

詳細: <http://www.shobu-kan.stargard.pl/strona/>

【予定】第4回国際ヴロツワフジュニア・青年柔道選手権【10月11日(土)～12日(日)】

オレシニツァ市にて、ドルノシロンスク柔道協会主催による『第4回国際ヴロツワフ・青少年柔道選手権』が開催されます。

開催場所: オレシニツァ市, ul. Jana Kochanowskiego 2

詳細: http://www.dzjudo.org/akt.php?id=845&nr_strony=1

【予定】西山英峻先生記念チャンピオンシップ2014【10月11日(土)】

ヴロツワフ市にて、伝統空手クラブ「コブ」主催による『西山英峻先生記念チャンピオンシップ2014』が開催されます。

開催場所: ヴロツワフ市, ul. Paderewskiego 35

詳細: <http://kobu.pl/>

【予定】第3回国際青少年柔道選手権【10月12日(日)】

ビェルスコ・ビャワ市にて、ポドベスキジェ・スポーツ協会「ヤノシク」主催による『第3回国際青少年柔道選手権大会』が開催されます。

開催場所: ビェルスコ・ビャワ市, ul. Karbowa 26

詳細: <http://www.judocup.com/>

【予定】私の目で見たポーランドの都市【10月～12月】

ヴロツワフ市にて、ナイーブ・民族アートギャラリー主催による絵画展『私の目で見たポーランドの都市』が開催されます。阿山真也氏による作品が展示されます。

開催場所: ヴロツワフ市, ul. Kielbasnicza 31

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

news@mail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)